

Vemcount ユーザーマニュアル

管理ユーザー編

目次

1	概要	4
2	企業・ロケーション・ステレオカメラ・ユーザーの関係性	4
2.1	企業・ロケーション・ステレオカメラの関係性	4
2.2	企業・ユーザーの関係性	5
3	ログイン	6
3.1	ログイン方法.....	6
4	企業	8
4.1	企業の管理	8
4.2	ロケーションの管理	9
4.3	グループの管理.....	11
4.4	タグの管理	13
4.5	ロールの管理.....	15
4.6	ヘルスチェックの管理	17
5	ステレオカメラ	20
5.1	ステレオカメラの管理	20
5.2	ゾーンの管理.....	22
6	ユーザー	25
6.1	ユーザーの管理.....	25
6.2	ユーザーに対する企業の割り当て	27
6.3	ユーザーとして操作	29
7	レポート	30
7.1	レポートの共有.....	30
8	デバイスマネージャー	32

1 概要

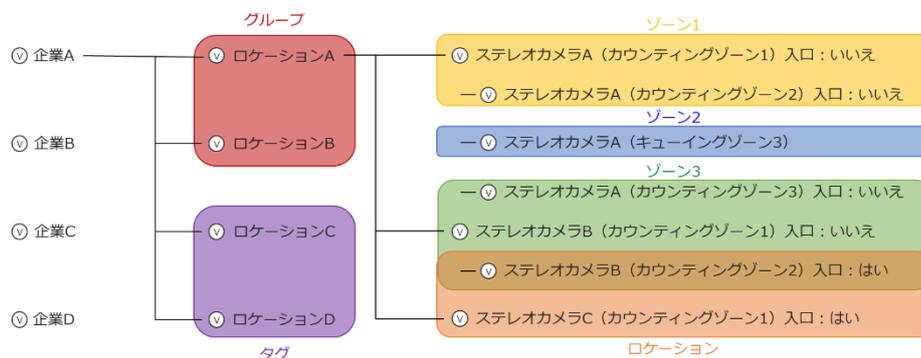
本書は管理ユーザー向けの Vemcount ユーザーマニュアルとなります。

- ※ 本マニュアルについては、将来予告なしに変更することがあります
- ※ 製品改良のため、予告なく仕様の一部を変更することがあります
- ※ 本マニュアルの一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします

2 企業・ロケーション・ステレオカメラ・ユーザーの関係性

2.1 企業・ロケーション・ステレオカメラの関係性

- 各企業に対してロケーションを作成することができます
- 各ロケーションに対してステレオカメラを紐付けることができます
- 紐付けたステレオカメラからデータが送られてくると、ステレオカメラ側で設定されているカウンティングゾーン・キューイングゾーンが表示されます

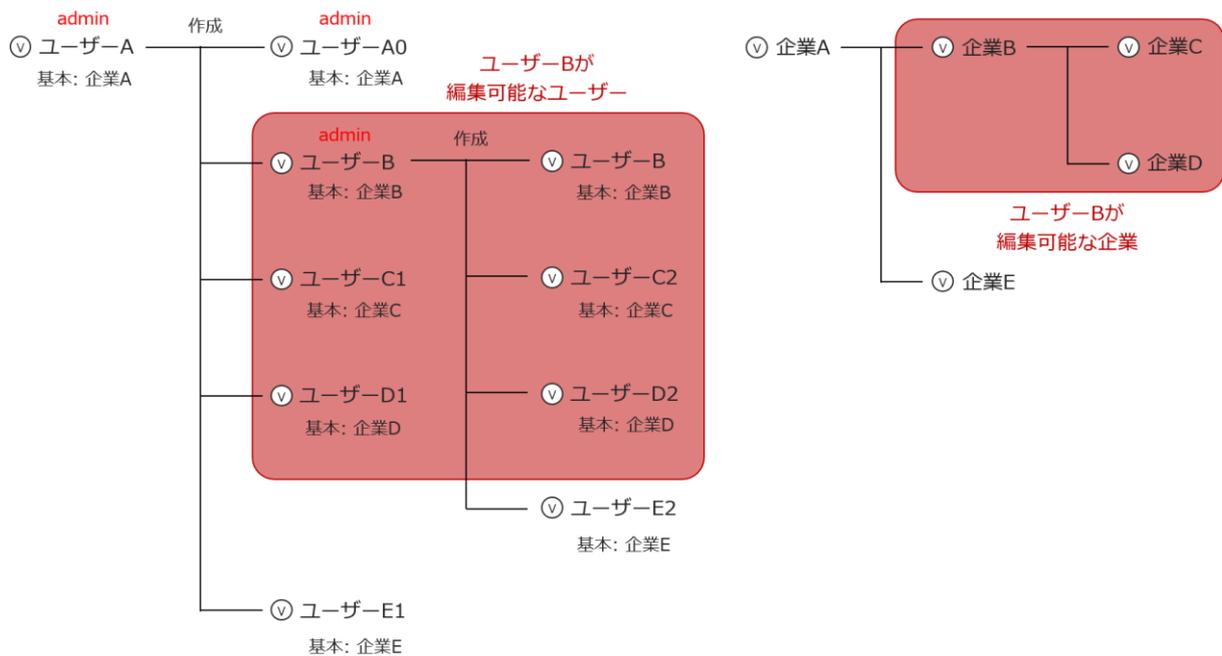


- ダッシュボード、レポート表示用にゾーン、グループ、タグの設定を行うことができます

ロケーション	入口が“はい”になっているカウンティングゾーンのデータのみ表示
ゾーン	紐付いているカウンティングゾーン、キューイングゾーンのデータを表示
グループ	紐付いている複数のロケーションのデータを集計して1つのデータとして表示
タグ	紐付いている複数のロケーションのデータをロケーションごとに表示

2.2 企業・ユーザーの関係性

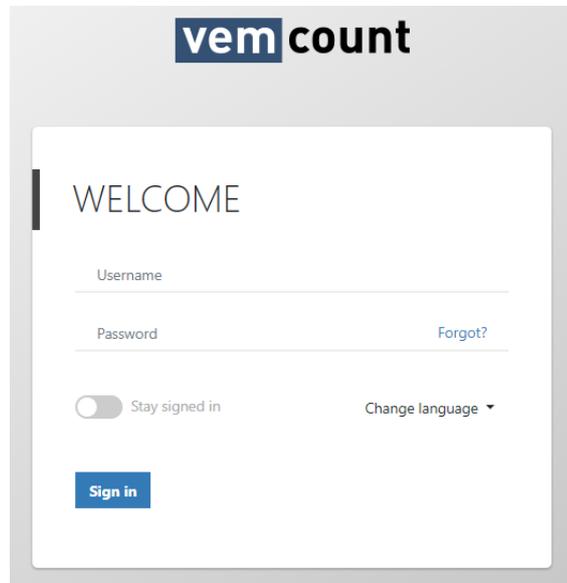
- 各ユーザーには「基本となる企業」を1つ割り当てる必要があります
- 企業・ロケーションには親子関係を持たせることができます
- 親企業・ロケーションの権限を持つユーザーは、その企業・ロケーションの子企業・ロケーションの権限も自動的に付与されます
- 企業の権限を持つユーザーは、その企業に紐づくロケーションの権限も自動的に付与されます
- ユーザー管理権限を持つユーザーは「自分が権限を持っている企業が『基本となる企業』になっているユーザー」の編集ができます
- ユーザー管理権限を持つユーザーは自分が持っている権限の範囲内で、自分が編集可能なユーザーに対して権限を与えることができます



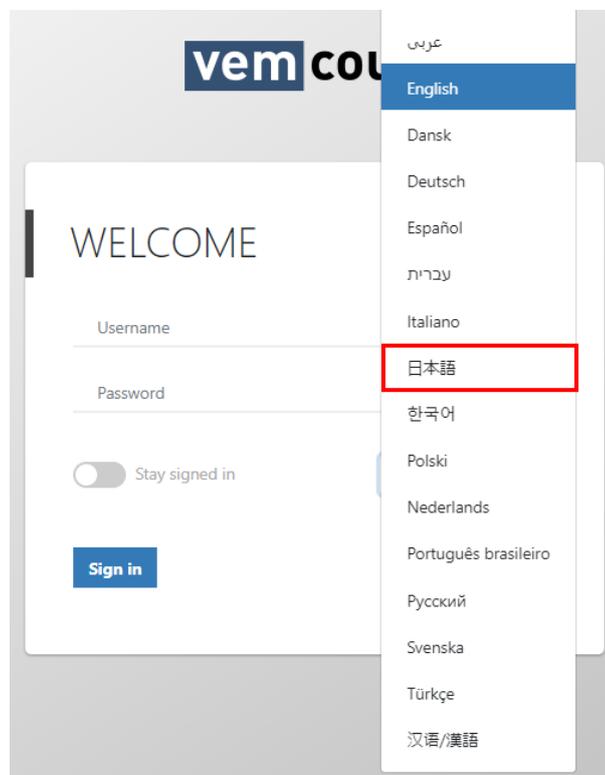
3 ログイン

3.1 ログイン方法

- ① ブラウザにおいて <https://login.vemcount.com> にログインします



- ② 言語を日本語に変更する場合、“Change language” > “日本語” をクリックします



- ③ ユーザー名とパスワードを入力して [サインイン] ボタンをクリックします

vem count

ようこそ

ユーザー名

パスワード [お忘れですか?](#)

サインインしたままにする [Change language](#) ▼

[サインイン](#)

4 企業

4.1 企業の管理

4.1.1 企業の管理画面の表示方法

- ① トップメニューから“設定” > “企業” をクリックします



4.1.2 企業の追加

- ① 「4.1.1 企業の管理画面の表示方法」を参照して企業の管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.1.3 企業の編集

- ① 「4.1.1 企業の管理画面の表示方法」を参照して企業の管理画面を表示します
- ② 編集したい企業名の左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “編集” をクリックします



- ④ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.1.4 企業の削除

- ① 「4.1.1 企業の管理画面の表示方法」を参照して企業の管理画面を表示します
- ② 削除を行いたい企業の左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします
- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします



4.2 ロケーションの管理

4.2.1 ロケーションの管理画面の表示方法

- ① トップメニューから “設定” > “企業” をクリックします
- ② ロケーションの管理を行う企業名をクリックします

4.2.2 ロケーションの追加

- ① 「4.2.1 ロケーションの管理画面の表示方法」を参照してロケーションの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

- “詳細” > “グループ” もしくは “詳細” > “タグ” 項目から作成済みのグループもしくはタグに追加することができます
- “ロケーション” の情報は天気表示に利用されます
- “日付” > “次の滞在人数自動リセット時刻” からライブの滞在人数のリセット時刻の設定を行うことができます

4.2.3 ロケーションの編集

- ① 「4.2.1 ロケーションの管理画面の表示方法」を参照してロケーションの管理画面を表示します
- ② 編集したいロケーション名の左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “編集” をクリックします



- ④ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.2.4 ロケーションの削除

- ① 「4.2.1 ロケーションの管理画面の表示方法」を参照してロケーションの管理画面を表示します
- ② 削除を行いたいロケーション名の左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします
- ④ [はい] ボタンをクリックします

4.3 グループの管理

グループ機能により複数のロケーションを1つのグループとして扱うことができます。

4.3.1 グループの管理画面の表示方法

- ① トップメニューから “設定” > “企業” をクリックします
- ② グループの管理を行う企業名をクリックします
- ③ サイドメニューから “グループ” をクリックします

4.3.2 グループの追加

- ① 「4.3.1 グループの管理画面の表示方法」を参照してグループの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.3.3 グループの編集

- ① 「4.3.1 グループの管理画面の表示方法」を参照してグループの管理画面を表示します
- ② 編集を行いたいグループ名をクリックします
- ③ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.3.4 グループの削除

- ① 「4.3.1 グループの管理画面の表示方法」を参照してグループの管理画面を表示します
- ② 削除を行いたいグループの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします



- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

4.4 タグの管理

タグ機能により複数のロケーションを1つのタグとして扱うことができます。

4.4.1 タグの管理画面の表示

- ① トップメニューから “設定” > “企業” をクリックします
- ② タグの管理を行う企業名をクリックします
- ③ サイドメニューから “タグ” をクリックします

4.4.2 タグの追加

- ① 「4.4.1 タグの管理画面の表示」を参照してタグの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.4.3 タグの編集

- ① 「4.4.1 タグの管理画面の表示」を参照してタグの管理画面を表示します
- ② 編集を行いたいタグ名をクリックします
- ③ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.4.4 タグの削除

- ① 「4.4.1 タグの管理画面の表示」を参照してタグの管理画面を表示します
- ② 削除を行いたいタグの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします

ID	名前	ロケーション	作成日	更新日
▼ 141	East	2	2018-10-18 02:36:53	2019-07-26 08:27:50
編集		2	2018-10-18 04:34:27	2019-07-26 08:27:58
削除		4	2019-07-26 08:28:12	2019-07-26 08:28:12

- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

4.5 ロールの管理

ロールの設定を行うことで、ユーザーの権限をひとまとめに設定することができます。また、レポートの共有を行うこともできます。

4.5.1 ロールの管理画面の表示

- ① トップメニューから“設定” > “企業” をクリックします
- ② ロールの管理を行う企業名をクリックします
- ③ サイドメニューから“ロール” をクリックします

4.5.2 ロールの追加

- ① 「4.5.1 ロールの管理画面の表示」を参照してロールの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の表や図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

分析	客数	カウンティングデータを表示可能
	行列と滞在人数	キューイングデータを表示可能
	天気	天気データを表示可能
管理	ユーザーを管理	ユーザーの管理が可能
	店内滞在客のリセット	現在の店内滞在客数のデータをリセット可能
	企業を管理	企業の管理が可能
	ロケーションを管理	ロケーションの管理が可能

4.5.3 ロールの編集

- ① 「4.5.1 ロールの管理画面の表示」を参照してロールの管理画面を表示します
- ② 編集を行いたいロール名をクリックします
- ③ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.5.4 ロールの削除

- ① 「4.5.1 ロールの管理画面の表示」を参照してロールの管理画面を表示します
- ② 削除を行いたいロールの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします

ID	名前	権限	ユーザー	作成日	更新日
18	regular	3	1	2018-12-17 07:28:57	2018-12-17 07:34:51

- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

4.6 ヘルスチェックの管理

ヘルスチェックの設定を行うことにより、ステレオカメラからの通信途絶した場合にメールによるアラートを発生させることができます。

4.6.1 ヘルスチェックの管理画面の表示

- ① トップメニューから“設定” > “企業” をクリックします
- ② ヘルスチェックの管理を行う企業名をクリックします
- ③ サイドメニューから“ヘルスチェック” をクリックします

4.6.2 ヘルスチェックの追加

- ① 「4.6.1 ヘルスチェックの管理画面の表示」を参照してヘルスチェックの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

ヘルスチェック | 新規追加

名前

東京店

ソース

種類 *

ロケーション

東京店 ×

通知

メールアドレス

admin@vemcount.co.jp

+ メールアドレスを追加

ロケーションによるグループ通知

ルール

オフライン

最後のアクティビティ > 1 時間

間隔 *

時間毎

+ ルールを追加

保存

- “ソース” からヘルスチェックを行うロケーションやセンサーを設定します
- “ルール” > “間隔” からアラートを送信する間隔を設定し、送信間隔のタイミングにおいて “最後のアクティビティ” で設定した時間以上、通信途絶した場合にアラートが発生します

4.6.3 ヘルスチェックの編集

- ① 「4.6.1 ヘルスチェックの管理画面の表示」を参照してヘルスチェックの管理画面を表示します
- ② 編集を行いたいヘルスチェック名をクリックします
- ③ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

4.6.4 ヘルスチェックの削除

- ① 「4.6.1 ヘルスチェックの管理画面の表示」を参照してヘルスチェックの管理画面を表示します
- ② 削除を行いたいヘルスチェックの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします



- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

5 ステレオカメラ

5.1 ステレオカメラの管理

5.1.1 ステレオカメラの管理画面の表示

- ① トップメニューから“設定” > “企業” をクリックします
- ② ステレオカメラの管理を行うロケーションが所属する企業名をクリックします
- ③ ステレオカメラの管理を行うロケーション名をクリックします

5.1.2 ステレオカメラの追加

- ① 「5.1.1 ステレオカメラの管理画面の表示」を参照してステレオカメラの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [OK] ボタンをクリックします

名前	<input type="text" value="Entrance"/>
種類	<input type="text" value="ピープルカウンター"/>
MACアドレス	<input type="text" value="00:b0:9d:19:90:d0"/> <input type="button" value="ベンダー検索"/>
ベンダー	<input type="text" value="brickstream"/>
カスタムセンサーID	<input type="text"/>
センサーIDをインポート	<input type="text"/>
入り口	<input checked="" type="checkbox"/>
IP	<input type="text"/>

センサーによって自動的にアップデートされました。全てのセンサーが適用される訳ではありません

- MAC アドレスを入力後に [ベンダー検索] ボタンをクリックするとベンダーが自動入力されます
- “入り口” にチェックを入れることでロケーションを選択したとき集計対象となります

④ 以下の図のように登録した情報が表示されます

種類	名前	バージョン	シリアル	ファームウェア	IPアドレス	MACアドレス	入り口	ステータス
brickstream	Entrance					00:b0:9d:19:90:d0	<input checked="" type="checkbox"/>	インストールされていません

⑤ ステレオカメラからデータが送られてくると以下の図のように情報が更新されます

種類	名前	バージョン	シリアル	ファームウェア	IPアドレス	MACアドレス	入り口	ステータス
brickstream	Tokyo - Sub_Entrance_2 - Tokyo-03	2500	18452698	4.2.4180.2274	10.10.9.103 / 52.77.137.57	00:b0:9d:19:90:da	<input checked="" type="checkbox"/>	OK

⑥ 1つのステレオカメラで複数のカウンティングゾーン、キューイングゾーンを設定している場合、以下の図のようにカウンティングゾーンもしくはキューイングゾーンごとに表示されます

種類	名前	バージョン	シリアル	ファームウェア	IPアドレス	MACアドレス	入り口	ステータス
brickstream	Secure - Entrance - Fukuoka-01	2300	15376346	5.6.13.547	10.10.9.101 / 52.77.137.57	00:b0:9d:ea:9f:da	<input checked="" type="checkbox"/>	OK
brickstream	Entrance - Queue	2300	15376346	5.6.13.547		00:b0:9d:ea:9f:da - Queue	<input checked="" type="checkbox"/>	OK
brickstream	Entrance - Service	2300	15376346	5.6.13.547		00:b0:9d:ea:9f:da - Service	<input checked="" type="checkbox"/>	OK

5.1.3 ステレオカメラの編集

- ① 「5.1.1 ステレオカメラの管理画面の表示」を参照してステレオカメラの管理画面を表示します
- ② 編集したいステレオカメラ名をクリックします
- ③ 編集して [OK] ボタンをクリックします

5.1.4 ステレオカメラの削除

- ① 「5.1.1 ステレオカメラの管理画面の表示」を参照してステレオカメラの管理画面を表示します
- ② 削除したいステレオカメラの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします

種類	名前	バージョン	シリアル	ファームウェア	IPアドレス	MACアドレス	入り口	ステータス
brickstream	Tokyo - Sub_Entrance_2 - Tokyo-03	2500	18452698	4.2.4180.2274	10.10.9.103 / 52.77.137.57	00:b0:9d:19:90:da	<input checked="" type="checkbox"/>	OK

- ▼
- デバイスに接続
- 編集
- 移動
- 非アクティブにする
- 削除

④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

5.2 ゾーン管理

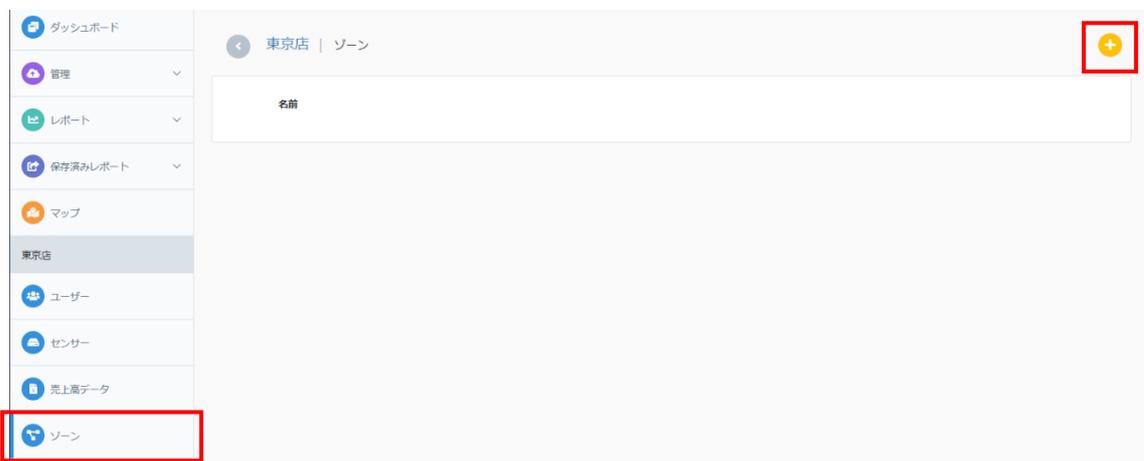
ゾーン機能により、ステレオカメラから取得したカウンティングデータやキューイングデータをダッシュボードやレポートの設定に用いるゾーンと紐付けることが可能となります。

5.2.1 ゾーン管理画面の表示

- ① トップメニューから“設定” > “企業” をクリックします
- ② ゾーン管理を行うロケーションが所属する企業名をクリックします
- ③ ゾーン管理を行うロケーション名をクリックします

5.2.2 ゾーン追加

- ① 「5.2.1 ゾーン管理画面の表示」を参照してゾーンの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [OK] ボタンをクリックします

名前

入口

親ゾーン

親を選択

ゾーンの種類

Sensors zone Math zone

センサー名	IPアドレス	MACアドレス	反転 
<input checked="" type="checkbox"/> Tokyo - Sub_Entrance_2 - Tokyo-03	10.10.9.103	00:b0:9d:19:90:da	<input type="checkbox"/>

終了 

- 複数のセンサーを選択することができます
- Exit ラインのデータを Enter ラインとして扱いたい場合、“反転” にチェックを入れます

- ④ “Math zone” を選択することでゾーンを用いた計算式を 1 つのゾーンとすることができます

名前
入口合計

親ゾーン
親を選択

ゾーンの種類
 Sensors zone Math zone

ゾーンを入力

サブ入口
メイン入口
入口1
入口2
入口
入口3

式

入口1	🗑
+	🗑
入口2	🗑
+	🗑
入口3	🗑

アクション

+	-	*	/	()	number
---	---	---	---	---	---	--------

終了 OK

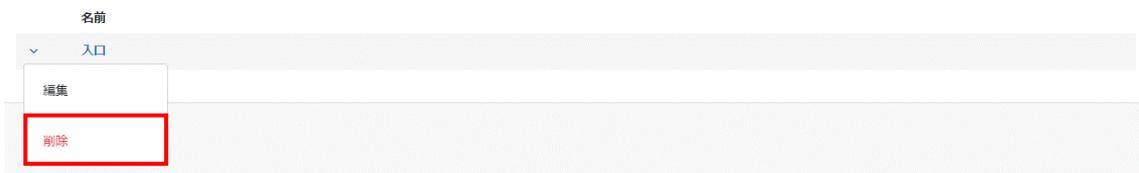
- 所望の項目を“式”エリアにドラッグアンドドロップすることで計算式を作成します

5.2.3 ゾーン編集

- ① 「5.2.1 ゾーン管理画面の表示」を参照してゾーンの管理画面を表示します
- ② 編集したいゾーン名をクリックします
- ③ 編集して [OK] ボタンをクリックします

5.2.4 ゾーン削除

- ① 「5.2.1 ゾーン管理画面の表示」を参照してゾーンの管理画面を表示します
- ② 削除したいゾーンの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします



- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

6 ユーザー

6.1 ユーザーの管理

6.1.1 ユーザーの管理画面の表示

- ① トップメニューから“設定” > “ユーザー” をクリックします



6.1.2 ユーザーの追加

- ① 「6.1.1 ユーザーの管理画面の表示」を参照してユーザーの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の表や図を参考にして各項目を入力し [変更を保存する] ボタンをクリックします

分析	客数	カウンティングデータを表示可能
	行列と滞在人数	キューイングデータを表示可能
	天気	天気データを表示可能
管理	ユーザーを管理	ユーザーの管理が可能
	店内滞在客のリセット	現在の店内滞在客数のデータをリセット可能
	企業を管理	企業の管理が可能
	ロケーションを管理	ロケーションの管理が可能

← ユーザー | 編集

ユーザーの詳細

	<p>基本の企業 株式会社Vemcount</p> <p>役割</p> <p>ユーザー名 regular_user</p> <p>メールアドレス regular@vemcount.co.jp</p> <p>パスワード</p> <p>氏名 regular user</p> <p>電話</p> <p>タイムゾーン Asia/Tokyo (GMT+09:00)</p> <p>言語 日本語</p> <p>APIキー 新規のキーを生成 削除</p>
権限	<p>分析</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 客数<input checked="" type="checkbox"/> 行列と滞在人数<input checked="" type="checkbox"/> 天気 <p>管理</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> ユーザーを管理<input checked="" type="checkbox"/> 滞在人数のリセット<input type="checkbox"/> 企業を管理<input type="checkbox"/> ロケーションを管理

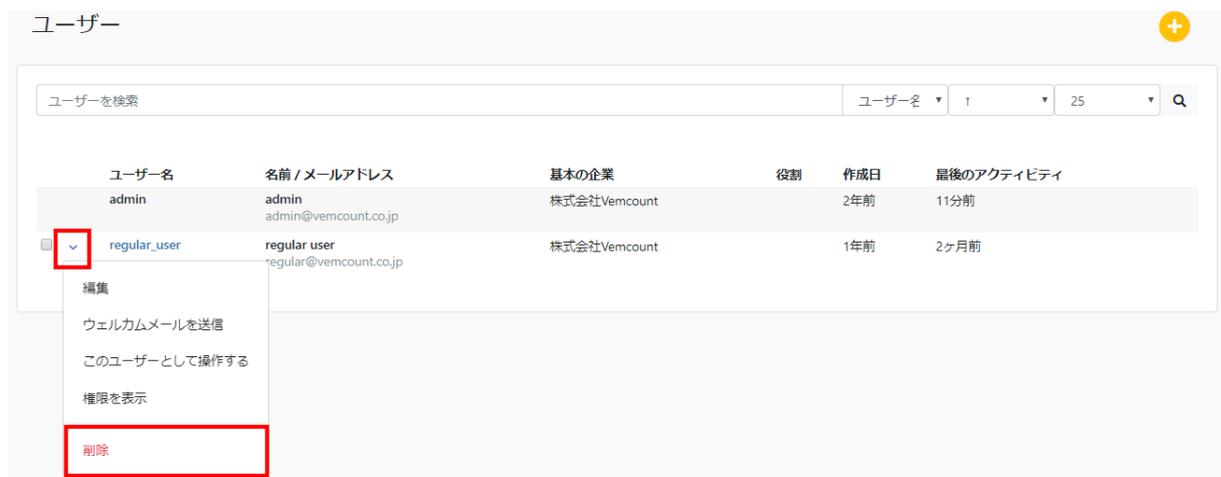
変更を保存する 保存して戻る

6.1.3 ユーザーの編集

- ① 「6.1.1 ユーザーの管理画面の表示」を参照してユーザーの管理画面を表示します
- ② 編集したいユーザー名をクリックします
- ③ 編集して [変更を保存する] ボタンをクリックします

6.1.4 ユーザーの削除

- ① 「6.1.1 ユーザーの管理画面の表示」を参照してユーザーの管理画面を表示します
- ② 削除したいユーザー名の左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします



- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

6.2 ユーザーに対する企業の割り当て

ユーザーに対して企業・ロケーションを割り当てることで、その企業・ロケーションのデータ表示が可能となります。

- ① 「6.1.1 ユーザーの管理画面の表示」を参照してユーザーの管理画面を表示します
- ② 企業の割り当てを行いたいユーザー名をクリックします
- ③ サイドメニューの“企業” をクリックします

- ④ “新規の企業を割り当てる” から割り当てたい企業を選択して [割り当てる] ボタンをクリックします

regular user | 新規の企業を割り当てる

株式会社Vemcount

割り当てる

新しいロケーションを割り当てる

権限

- 企業レベル ?
- ロケーション, サブロケーションを含む ?
- ロケーション ?

- ⑤ 以下の図のような画面が追加されます

権限

- 企業レベル ?
- ロケーション, サブロケーションを含む ?
- ロケーション ?

▼ 株式会社Vemcount 4

- ⑥ ロケーションのみを割り当てたい場合、“新しいロケーションを割り当てる” から割り当てたいロケーションを選択して [割り当てる] ボタンをクリックします

regular user | 新規の企業を割り当てる

株式会社Vemcount

割り当てる

新しいロケーションを割り当てる

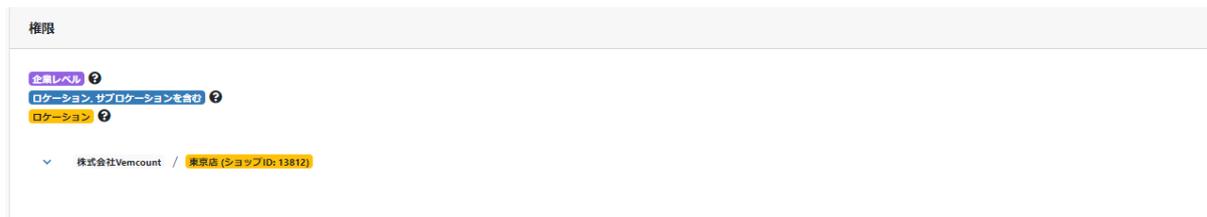
東京店

サubroケーションを含む

権限

- 企業レベル ?
- ロケーション, サubroケーションを含む ?
- ロケーション ?

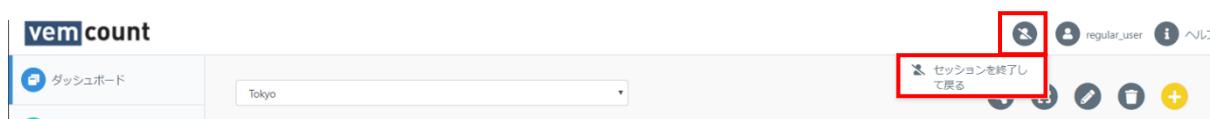
- ⑦ 以下の図のような画面が追加されます



6.3 ユーザーとして操作

ユーザー管理権限を持つユーザーは他のユーザーとして操作（ダッシュボードの作成など）を行うことが可能となります。

- ① 「6.1.1 ユーザーの管理画面の表示」を参照してユーザーの管理画面を表示します
- ② 操作を行いたいユーザーの左側にある ▼ ボタンをクリックします
- ③ “このユーザーとして操作する” をクリックします
- ④ 他のユーザーとしての操作を終了する場合、トップメニューから 🗑️ ボタンを選択し “セッションを終了し戻る” をクリックします



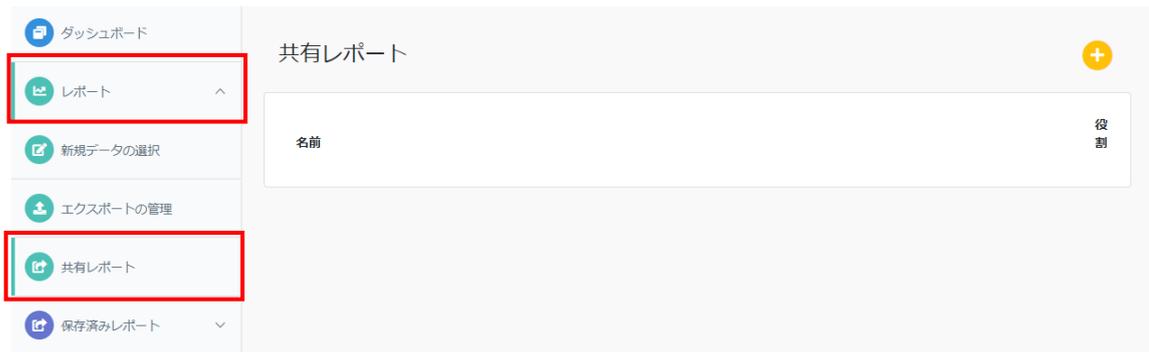
7 レポート

7.1 レポートの共有

作成したレポートを指定したロールのユーザーに共有することができます。

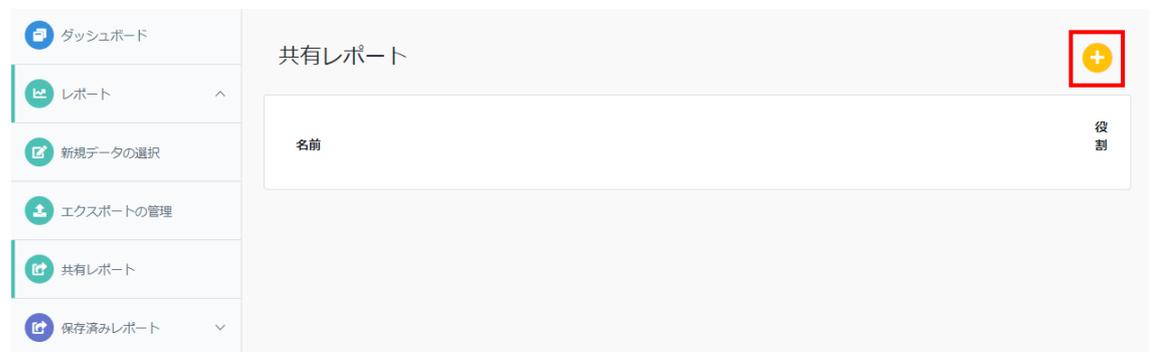
7.1.1 共有レポートの管理画面の表示

- ① サイドメニューから“レポート” > “共有レポート” をクリックします



7.1.2 共有レポートの追加

- ① 「7.1.1 共有レポートの管理画面の表示」を参照して共有レポートの管理画面を表示します
- ②  ボタンをクリックします



- ③ 以下の図を参考にして各項目を入力し [保存] ボタンをクリックします

7.1.3 共有レポートの編集

- ① 「7.1.1 共有レポートの管理画面の表示」を参照して共有レポートの管理画面を表示します
- ② 編集したい共有レポート名をクリックします
- ③ 編集して [保存] ボタンをクリックします

7.1.4 共有レポートの削除

- ① 「7.1.1 共有レポートの管理画面の表示」を参照して共有レポートの管理画面を表示します
- ② 削除したい共有レポートの左側にある  ボタンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします



- ④ 確認画面が表示されるので [はい] ボタンをクリックします

8 デバイスマネージャー

デバイスマネージャーから、紐付いているステレオカメラのステータスを確認することができます。(各ロケーションのセンサー一覧からも閲覧可能です)

ステータス	OK	データを正しく受信できている
	注意	1時間以上カウントデータが0である
	エラー	1時間以上ステレオカメラがオフライン状態である (データを受信できていない)
	インストールされて いません	ステレオカメラを登録してから1度もデータを受信 していない

- ① トップメニューから“設定” > “デバイスマネージャー” をクリックします
- ② 検索欄に企業名、ロケーション名、センサー名、MACアドレス、シリアル番号などを入力して [検索] ボタンをクリックします



その他、本システムに関する質問等ありましたら下記の連絡先にご連絡ください。

株式会社セキュア

〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目 6-1 新宿住友ビル 20F

電話番号 : 03-6911-0660 FAX 番号 : 03-6911-0664

E-mail : vemcount-support@secureinc.co.jp